

産業応用フォーラム

「四肢の運動を支援する医療・介護機器の技術動向」

概要：高齢化の進展や医療制度・介護保険制度の見直しに伴い、近い将来医療・介護の分野に運動を支援する機器の需要が広がると予想されます。特に四肢の運動を支援する機器については近年様々なものが提案・開発されており、実用化の例も増えつつあります。これらの機器の制御には運動を定量的に記述する制御工学の知見が必要ですが、制御工学に基づきヒトの運動を精緻に解析し、新たな知見を得る試みが進みつつあります。また、逆にヒトの運動に学んで機器の性能を向上し、開発に還元する試みもなされており、相補的に両分野の技術開発が進められていると言えます。本フォーラムでは最近の運動支援機器の開発動向を医療・介護分野におけるニーズに照らし合わせて紹介し、ニーズとシーズのマッチングによって創出される新たなサービスや運動支援のアプローチの可能性について議論します。同技術に関心のあるメーカー、療法士、医療・介護関係者、研究者、学生等の皆様を対象として解説いたします。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

日時：平成 26 年 11 月 18 日（火）13:30～16:30

会場：大宮ソニックシティ 9 階 901 会議室
埼玉県さいたま市大宮区桜木町 1-7-5
JR 大宮駅 歩行者デッキ徒歩 3 分
<http://www.sonic-city.or.jp/>

プログラム：

- 13:30-13:35 開会，主催者挨拶
- 13:35-14:10 リハビリテーション・介護ロボットの開発の現場ニーズ
石井 慎一郎（神奈川県立大学）
- 14:10-14:45 人の移動を支援するロボットの開発
藤本 康孝（横浜国立大学）
- 14:45-15:00 休憩
- 15:00-15:35 力を感じるリハビリテーション支援機器の開発
下野 誠通（横浜国立大学）
- 15:35-16:10 ロボット工学に基づく四肢の運動解析技術
辻 俊明（埼玉大学）
- 16:10-16:30 総合討論，閉会
司会進行：辻 俊明（埼玉大学）

参加費： 会員(正員) ¥4,000- (不課税) 非会員(一般) ¥5,500- (税込)
会員(准・学生員) ¥3,000- (不課税) 非会員(学生) ¥4,500- (税込)

申込方法：下記いずれかの方法より、お申し込みください。

○ホームページからのお申込み：<http://www.iee.or.jp/forum.html>

○電子メール，または FAX でのお申込み：「産業応用フォーラム「四肢の運動を支援する医療・介護機器の技術動向」参加申し込み」と題記し，会員／非会員の別，氏名，所属，連絡先（住所，電話，ファックス，電子メール）をご記入の上，11 月 8 日(土)までに下記へお申し込みください（定員 40 名に達し次第，締め切らせていただきます）。

産業応用フォーラム「四肢の運動を支援する医療・介護機器の技術動向」事務局

Fax: 048-858-3467, e-mail: [yurih \(at\) mail.saitama-u.ac.jp](mailto:yurih(at)mail.saitama-u.ac.jp)

参加費支払い方法：参加費は，当日に現金でお支払い願います。領収書は，原則としてフォーラム当日の日付で会場渡しとなりますが，その他のご指示がある場合は申込時にご連絡ください。

主催：電気学会産業応用部門 メカトロニクス技術委員会（島田明委員長）